

第12回 事業報告書

(2023年1月1日から2023年12月31日まで)

I 事業活動

当期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限を受けることなく、各事業に取り組むことが出来ました。公益目的事業として、ひとつは、講演会や交流会などを通じて地域の活性化や産業の振興・発展を目的とする「産業振興事業」であり、もうひとつは、重要文化財旧松本家住宅の公開によって文化財への関心や文化財保護意識を高めることや、建物を文化活動の場として活用することによって文化の振興を目的とする「文化財活用事業」です。あわせて、公益目的事業の推進や重要文化財建物の維持にその収益を充てるための「食堂運営事業」や旧安川邸および夜宮公園駐車施設に関わる管理運営を行う「旧安川邸指定管理運営事業」を行いました。

1 産業振興事業

(1) 講演会

経営・経済・政治・文化・社会問題等につき、有識者を招いての講演会を開催し、延べ489名程の参加となりました。また、行政関係・友好諸団体主催の講演会共催ならびに後援を行い、交流の機会づくりを行いました。

当倶楽部が主催した講演会は、つぎのとおりです。

第1回 1月16日(月)

「2023年の国際情勢」

同志社大学法学部 教授 村田 晃嗣氏

第2回 2月10日(金)

「攻めのメンタルヘルスケア

— 感情に振り回されない従業員・職場を育てる —」

社会医療法人北九州病院 公認心理師・臨床心理士 山本 登氏

第3回 3月9日(木)

「小倉昭和館 再建に向けて」

小倉昭和館 館主 樋口 智巳氏

第4回 4月27日(木)

「不祥事事例からみるコンプライアンス

～コンプライアンス・リスク管理の取り組みの「本質」～」

株式会社エス・ピー・ネットワーク 代表取締役社長 熊谷 信孝氏

- 第5回 5月17日(水)
「波動分析からみた主要市場の中長期展望
～数十年周期の長期循環が転換する中、日本が再浮上か～」
SMBC 日興証券株式会社株式調査部
チーフテクニカルアナリスト 吉野 豊氏
- 第6回 7月31日(月)
「明日の北九州について」
北九州市長 武内 和久氏
- 第7回 9月29日(金)
「財務局の地域連携等について」
財務省 福岡財務支局長 中澤 亨氏
- 第8回 10月 5日(木)
「吉野ヶ里遺跡の発掘から見えてきた卑弥呼の宮殿と邪馬台国」
佐賀県立佐賀城本丸歴史館 館長 七田 忠昭氏
- 第9回 10月18日(水)
「高レベル放射性廃棄物の地層処分について」
原子力発電環境整備機構地域交流部 専門部長 富森 卓氏
- 第10回 11月 8日(水)
「日本経済再興～地方からの可能性」
株式会社経営共創基盤 代表取締役 CEO 村岡 隆史氏
- 第11回 12月 1日(金)
「九州経済の新たなステージに向けて」
九州経済産業局 局長 苗村 公嗣氏
- 第12回 12月20日(水)
「内外金融経済情勢と今後の展望」
日本銀行 北九州支店長 寺山 大右氏

その他共催・後援事業はつぎのとおりです。

2月 7日(火)

「九州地域の観光復興に向けて

～スマホデータにみる観光行動の変容と観光地の対応～」

(公財)九州経済調査協会 調査研究部次長 松嶋 慶祐氏

12月14日(木)

「40年の研究者生活から日本の家計行動について何を学んだか？」

日本経済学会会長 チャールズ・ユウジ・ホリオカ氏

(2) 交流会

① 特別講演会ならびに懇親会・交流会

3年振りに賀詞交歓会、4年ぶりに北九州市長との交流会を開催しました。また、年2回の会員懇親会も開催し、会員の皆様の情報交換・懇親の場として活用いただきました。

1月10日(火) 新年賀詞交歓会

4月19日(水) 春季会員懇親会

7月31日(月) 市長特別講演会&交流会

10月16日(月) 秋季会員懇親会

② シンポジウムの会

参加者相互の交流をより深めることを目的とする、美食会を兼ねた“シンポジウムの会”を12月に開催いたしました。旬な食材を使ったフランス料理を楽しむとともに、倶楽部の現況報告を行いました。

③ 行政・経済団体等との交流

行政(九州経済産業局・福岡財務支局・北九州市各部局・教育委員会など)、友好諸団体(北九州商工会議所・(公財)北九州国際技術協力協会・(公財)北九州活性化協議会・(公社)北九州貿易協会、(公財)アジア成長研究所・(公財)北九州国際交流協会・福岡経済同友会など)と協力して、各種のシンポジウム・講演会・文化活動など、地域の発展と交流に努めました。

2 文化財活用事業

1912年(明治45年)に洋館が竣工し、1972年(昭和47年)に重要文化財に指定された「旧松本家住宅」の公開は、その建物の維持管理の観点から特別公開日のみとしています。今年度の特別公開は、11月23日に開催し、1,791名の入場者がありました。

なお、建築専門家および建築に関心のある団体や学校からの社会見学は、事前の予約を受けて個別に対応しています。また、婚礼や食事等での会館利用者に対しては、積極的に館内案内を行っており、重要文化財に直接接触することで文化財の意義・価値を認識するとともに、文化財保護意識を高めていただく機会となっています。

このほか行政や友好諸団体との文化交流では、茶道・華道・ダンス教室などに発表の場を提供し、文化向上に努めました。

3 食堂運営事業

5月に新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行し、行動制限がなくなったことを受け、一般会食は回復傾向で推移しましたが、収益の柱である婚礼は、件数の落ち込み

が大きく、厳しい結果となりました。

その結果、当事業の収入は退職給付引当金取崩額等の雑収入を含め 197,093 千円（前年比 16,476 千円減）、支出は 215,206 千円（前年比 3,870 千円減）となり、経常利益で 18,113 千円（昨年比 12,606 千円減）の経常赤字となりました。

4 旧安川邸指定管理運営事業

2022 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの 5 年間、北九州市の指定管理者として、旧安川邸および夜宮公園駐車施設に関わる管理運営を行っております。当期は、北九州市市制 60 周年であり、6 月には秋篠宮皇嗣同妃両殿下のお成りや 10 月には竜王戦第 3 局北九州対局場となる等、各種行事・イベントが旧安川邸で行われました。また、市民の憩いの場や市内外の観光客が訪れる新たな賑わい・観光拠点づくりのため、隣接する夜宮公園イベントとのコラボレーションや「和」のおもてなしとくつろぎの空間の提供を目的とした飲食イベント、喫茶事業も行いました。

II 会務の概況

1 定時社員総会

2023 年 2 月 27 日 12 時 00 分から当倶楽部で第 11 回定時社員総会を開催しました。

報告事項 第 11 期(2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで)事業報告の件

決議事項

第 1 号議案 第 11 期(2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで)貸借対照表
および正味財産増減計算書ならびに財産目録承認の件

本件は原案どおり承認可決されました。

第 2 号議案 理事 3 名選任の件

本件は原案どおり承認可決されました。

2 理事会・委員会

2023 年度中に開催された理事会・委員会はつぎのとおりです。

理事会	3 回	監事会	1 回	役員懇談会	4 回
財務委員会	1 回	総務委員会	2 回	交流委員会	1 回

3 会員の異動状況

会員種別	前年度末 現在会員数	本年度 入会者数	本年度 退会者数	本年度末 現在会員数	増減数
法人会員 (指名会員)	187社 (242人)	3社 (3人)	3社 (4人)	187社 (241人)	0社 (-1人)
個人会員	7人	0人	3人	4人	-3人
客員	6人	0人	0人	6人	0人

4 役員状況(2024年2月26日現在)

理事長(代表理事)	小笠原 浩
副理事長	中田 昌宏
	同 江川 和宏
	同 喜多村 円
常任理事	若松 正樹
理事	入江 伸一郎
	同 影山 英雄
	同 岡野 正敏
	同 山本 郁也
	同 宮崎 幸雄
	同 青木 輝英
	同 日野 千博
	同 自見 榮祐
	同 朝倉 正司
	同 安田 堅太郎
	同 富山 隆
	同 芳賀 晟壽
	同 西村 仁志
	同 山本 和男
監事	伊津野 茂
	同 野中 宏之
	同 久保山 雅彦